



放射線治療

患者と家族の方々ための情報

この資料には放射線治療中に行われる事、副作用、そして質問や心配な事についての問い合わせ先が書かれています。

ストレスの多い時であることを私たちは承知しています。あなたの治療が出来るだけスムーズに進むように最善を尽くします。

初めてのクリニックでの面談：診察

放射線腫瘍科医は放射線で癌を治療する特殊な訓練を受けた医師です。放射線腫瘍科医とまだ面談していない場合は、初診の時にこの医師に会い、放射線を使う癌の治療について説明があります。

看護師との面談

初診の日、または、治療計画の為の受診日（2頁参照）と同じ日に、レジスタードナース（RN）に会います。

看護師との面談で、担当の看護師が：

- あなたの健康歴について質問します。
- 放射線治療を受けている間に健康面で監視が必要な事を評価します。
- 放射線治療で起きる可能性がある副作用について話します。
- 放射線腫瘍科のスタッフへの連絡方法を説明します。



放射線治療のための診察および看護師との面談は UWMC-モントレイク・キャンパスの放射線腫瘍科クリニックで行われます。

- 治療に関するあなたの質問に答えます。

治療の内容によっては、この様な事もあります。：

- **静脈点滴から注入する造影剤についての質問票に答える**：治療計画のための来院中に行われるコンピュータ断層撮影 (CT) で造影剤が必要な場合は、看護師との面談の時にこの様式に記入して頂きます。
- **ポートカテーテルを使う**：パワーポートの様な CT に使えるポートカテーテルが着けられている場合は、あなたの ID またはブランド (あるいはポートが着けられた時にもらった他の ID) を看護師との面談に持って来て下さい。あなたがこのインフォメーションをもって来た場合にのみ、走査中にポートカテーテルを使います。

治療計画のための来院

治療計画のための来院では、CT スキャナーで放射線治療が当てられる部位の画像を撮ります。これらの映像をもとに医療チームは治療計画を立てます。これをシミュレーション/プランニング CT スキャンと言います。

シミュレーション/プランニング CT スキャン

シミュレーションは医療チームが次のことを行う為の工程です：

- 毎日行われる放射線治療中に必要な体勢を決める。
- その姿勢を維持するための特殊な器具を作る。
- カスタマイズされた放射線治療計画の為に必要な画像を撮る。

医師と CT/シミュレーション (CT/SIM) セラピストが放射線を当てる正確な場所を特定する間、あなたは検査台の上でじっと横になっているように言われます。

医師があなたの体内をより見易くするために造影剤を使う必要があるかもしれません。この造影剤は内服 (呑み込む) か IV (静脈点滴) で投薬されます。IV 造影剤は腕の点滴の管からか、あるいはセントラル・ライン・ポートカテーテルから注入されます。あなたの場合はどちらが使われるか、看護師に尋ねて下さい。

最良の画像を作成する為に具体的な呼吸の仕方が指示されるかもしれません。この様な場合は、CT/SIM のスタッフがインターカムを通して指示を出します。

骨盤域内の治療の場合は、腸を空にするか、あるいは、膀胱に尿をいっぱいに貯める必要があるかもしれません。医療チームから出される指示に従ってください。

精密に行われるこの工程には30分から2時間ほどかかります。たいていのプランニングCTスキュンの受診は通常約1時間です。

体にシールを貼ったまま、また、油性のマジックでつけられた印をつけたままにしておくことがあります。これらは治療中にあなたが正しい位置にいるのを確認する為に使われます。治療が開始するまでこれらをそのままの位置につけたままにしておくことについてCT/シミュレーションのスタッフからの指示に従ってください。

固定用具

放射線治療中、治療が行われる体の部分はじっと静止していなければなりません。治療計画の受診の際、CTスキュンを行う前に、治療する部分が治療中動かないようにするための固定用具が作られます。

治療する部位によっては用具が1つ以上必要な場合があります。用具を作るのに1つ当たり約15分かかります。

用具の着け心地が悪かったら、CT/SIMのスタッフに言って下さい。あなた専用のこの用具は放射線治療が完了するまで当科で保管します。

治療に使われる固定具の種類：

- **バイトブロック**：バイトブロックは歯科医が作る歯型の様な物です。顎を開けた状態に保ちます。バイトブロックは頭や首に腫瘍がある患者によく使われます。バイトブロックが必要な場合は最寄りの歯科クリニックに紹介して作ってもらいます。
- **仮面**：頭や首に放射線を当てる場合に仮面が必要です。この仮面を使って放射線を受ける度に正確に同じ位置に頭を保ちます。プラスチックの透けて見えるメッシュをお湯の中で温めて柔らかくし、顔に被せて型をとって仮面を作ります。始めは、濡れた温かいタオルのように感じます。仮面は冷えて乾くと固くなります。仮面が固まったら取り外して、目と鼻と口の部分を切り抜いて穴を空けます。
- **バキュームクレードル**：バキュームクレードルはビーンバッグの様な物です。治療の度に確実に同じ位置にする為にこれで胴体や腕や脚の形の型を作ります。

袋の上に横になったり患部を乗せたりしてクレードルを作ります。袋の中の空気が抜かれると、体や手足の形に合わせて固まり、型が出来ます。

治療のスケジュール

シミュレーション／プランニング CT スキャンが終わったら、毎日の治療の予約時間をお知らせします。通常、治療は毎回同じ時間です。

もし予約時間の都合が悪い場合は、治療装置を操作する放射線セラピストに言って下さい。違った治療時間に空きがあるか、1-2 週間で空きが出るかもしれません。

時には、治療時間を変更する必要があるかもしれません。その場合は、出来るだけ早くお知らせします。

治療の計画を立てる

治療計画のための来院後、医師と（放射線計画を専門に行う）線量専門家が協力して計画を立てます。この計画はコンピューターで行われます。通常、営業日日数で7-10 日間、又は1 週間半から2 週間かかります。医師がすぐに放射線治療を開始することを希望すれば、より迅速に計画が行われます。

検証シミュレーションのための来院 (VSIM)

この日に放射線セラピストがこの科での流れを簡単に“案内”します。これらの場所を見せてくれます。

- 更衣室
- 治療受付

次に、治療室（放射線保管室 *radiation vault*）に案内します。セラピストが手伝って治療を受ける体勢になって頂きます。コーンビーム CT スキャン (CBCT) と呼ばれる低エネルギーの走査を行うか、あるいは撮影をして、治療する部位とコンピューターで計画された部位が正確に合っている事を確認します。

セラピストが皮膚の上に半永久的に消えない（刺青で）“点”印をつけることがあります。治療の度にこの印を使って放射線ビームが正確に同じになるように配置されます。その刺青の印の上に油性ペンで“X”印が描かれることがあります。放射線療法士が消しても良いと言わない限り、これらの印を消さないで下さい。

治療中、体が正しい位置になっていることを確認する為に毎日コーンビーム CT スキャン (CBCT) をするか、あるいは頻繁に撮影を

します。これらのスキャンは体の位置を確認するためだけに使われ、体の組織の詳細をはっきりと明確には写し出しません。この様な種類の映像で癌や放射線治療の結果が見えるのは非常に稀です。

治療日

クリニックに到着したら

患者の方々のプライバシーを守る為に、治療受付の場所は患者専用になっています。着替えや歩行に手伝いが必要な方は介護者の方1名が一緒に来ても良いです。

治療のために到着したら：

- フロントデスクでチェックインして下さい。
- 治療時間に遅れないかを待合室のモニターで確認して下さい。
- 治療開始予定時間の15分前に待合室に行ってください。
- 検証シミュレーションの時に（4頁参照）言われた指示に従ってください。

放射線保管治療室の中で

放射線保管治療室にいる間、放射線セラピストが常にあなたを監視しています。セラピストは治療室内であなたと一緒にいない時は有線テレビであなたの様子を見ることが出来ます。あなたはインターカムを通してセラピストと話すことが出来ます。

放射線保管治療室の中に15–30分間居て頂きます。この時間の殆どは体勢と機械の位置の調整に使われます。実際の放射線治療は数分間だけです。

治療のスケジュールについて

- 処方通りに治療全てを受ける事が重要です。どの治療も見逃すことなく毎日治療に来ることが出来るように計画を立てて下さい。
- 予約に遅れる場合や予約に来れない場合は、直ぐにクリニックに電話をして下さい。
- どうしても時間の都合が悪い場合は、出来るだけ早く放射線セラピストに伝えて下さい。その日の違った時間に治療の予約が取れるように努めます。
- 体調が悪くて治療に来れない場合は担当の看護師に電話して下さい。どの治療も見逃さないことが重要です。

- 放射線治療を受ける患者の方々のスケジュールは15–30分毎です。スケジュール通りに進むようにする為に、毎日予約時間までに放射線治療の場所に来ていて下さい。
- 必ず、最も信頼できる電話番号を私共に知らせておいて下さい。このような場合にはあなたに電話し治療を延期する必要があるかもしれません：
 - 放射線治療機の修理あるいは整備が必要な場合
 - 他の患者の方に緊急事態が発生した場合

放射線治療チームのメンバー

医師とナースプラクティショナー

- 癌センター／放射線腫瘍科の**アテンディング ドクター**は放射線腫瘍科医（放射線療法で癌患者を治療する専門医師）でワシントン大学医学部の教授です。
- **レジデントドクター**は放射線療法の高度なトレーニングを受けています。この医師は3か月毎に交代するので、治療期間中に新しいレジデントドクターに変わることもあれば、担当のレジデントドクターがいない場合もあります。
- **ナースプラクティショナー**、**アドバンスド プラクティス ナース**も治療期間中、日々の治療に関わることがあります。

担当のアテンディングドクターは： _____

担当のレジデントドクターは： _____

担当のナース プラクティショナーは： _____

週に1度、治療日にアテンディングドクターと医療チームの診察があり、この日を“ドクター デイ”と呼びます。この毎週の診察では、メディカルアシスタントがバイタルサインを測定し、体重を記録します。医師が治療の進み具合をチェックしあなたからの質問に答えます。この診察はスケジュールに入っていますが、必要に応じて他の時に医師の診察を受けるよう頼んでも良いです。

放射線看護師

放射線看護師は患者と医療チームの橋渡し役をします。体調に変化があったり、心配な事や質問がある場合は担当の放射線看護師に話して下さい。

あなたの放射線看護師は： _____

放射線セラピスト

専門医師会認定のセラピストがチームを組んで放射線治療装置を操作します。医師が治療計画を承認後、セラピストが実際の治療を行います。

治療期間中に異なる放射線セラピストに会うかもしれません。放射線セラピストは当院の放射線治療装置 5 台すべての最新の技術を維持する為に、ローテーション制をとっています。

メディカル アシスタント

メディカルアシスタントが治療期間中少なくとも週に 1 度、治療日診察（“ドクターデー”）にバイタルサインと体重を測定します。質問や問題があれば、医療チームとの連絡も手伝います。

ペイシェント サービス スペシャリスト

ペイシェント サービス スペシャリストがフロントデスクであなたを迎えて、チェックインし、スケジュールの変更の手伝いや、ケアチームへの連絡、帰りの際のチェックアウト、正しい駐車許可の確認、そして必要に応じてフォローアップの診察やその他のサービスの設定などを行います。

あなたが会うことがないかもしれないその他の医療チームのメンバー

その他にも、治療計画を手伝い、安全で最も質の高いの治療であることを確認する人達が裏方として働いています。それにはこの様な人達がいます：

- **ナース マネージャー。**この看護師は、あなたが最良質のケアを受けることを確認する責任を負っています。もし、あなたの質問や心配事が解決されないと感じた場合には、フロントデスク、206. 598. 4100 に電話すればナース マネージャーに連絡出来ます。電話をケースマネージャーに繋ぐように言って下さい。
- **放射線物理学者。**この専門家は治療計画が安全であること、放射線機器が安全で正しく作動していることを確認します。
- **放射線線量測定者。**この専門家は放射線腫瘍科医が処方した放射線量に基づいて治療の計画を立てます。
- **ペイシェント ケア コーディネーター。**このスタッフは放射線治療が開始する前の診察と治療計画のためのスキャンの手配をする手伝います。

その他の癌センター/放射線腫瘍科のスタッフ

- **臨床栄養士**があなたの食事を評価し、食事の問題が生じた場合に対処するのを助けます。これは、ヘルシー・センター（HMC）またはシアトル・キャンサー・アライアンス（SCCA）の栄養士のバックアップとなるものです。必要があれば、当科の臨床栄養士と繋がるようにスタッフがお手伝いします。

- ソーシャルワーカーは起こりうる情緒面の問題についてサポートをし、治療をスムーズに進める為にあなたが必要とする情報資料を見つける手伝いをします。このソーシャルワーカーは HMC または SCCA のソーシャルワーカーのバックアップとなるものです。必要があれば、当科のソーシャルワーカーに繋がるようにスタッフがお手伝いします。

副作用

ほとんどの場合、放射線の副作用は治療部位に限定されます。初診の際に、放射線腫瘍科医が発生する可能性がある副作用について説明します。看護師が治療部位の一般的な副作用について説明している資料を差し上げます。何らかの副作用がある場合は担当の放射線看護師か医師に伝えて下さい。

感染症

次の何れかの感染症の兆候がある場合は担当の放射線看護師に電話して下さい：

- 鼻水、くしゃみ、あるいは、咳
- 華氏 100.5 度（摂氏 38.1 度）以上の発熱
- 悪寒
- 身体の痛み
- 発疹、あるいは帯状疱疹
- 下痢

予防のための隔離あるいは要注意

HMC 又は SCCA のスタッフがあなたを予防のための隔離／要注意措置に置いた場合、あるいは、あなたが水疱瘡、帯状疱疹、結核（TB）に暴露された場合は癌センターに来る前に担当の看護師に電話して下さい。ワシントン大学メディカルセンター（UWMC）の隔離についてのガイドラインは HMC 及び SCCA と同じです。

緊急事態、切迫した心配

- 具合が悪くなったり、緊急な状態になった場合は UWMC の救急医療科に来るか、911 に電話して下さい。
- 急用な心配事や質問がある場合は：
 - 週日午前8時-午後5時は当科のフロントデスク、206.598.4100 に電話し内線1を押して下さい。ペイシェントサービススペシャリストに電話が繋がります。
 - 閉館時間、週末、祝日は、206.598.6190 に電話をして、当直の放射線腫瘍科のレジデント医師を呼び出してもらって下さい。

ご質問は？

あなたの質問は重要です。質問や心配なことがある場合は担当の医師または医療プロバイダーに電話して下さい。

週日午前8時—午後5時は、206.598.4100 に電話し内線1を押して下さい。

閉館時間、週末、祝日は、206.598.6190 に電話をして、当直の放射線腫瘍科のレジデント医師を呼び出してもらって下さい。

Your Radiation Treatment

Information for patients and families

This handout describes what to expect during your radiation treatments, side effects, and who to call with any questions or concerns.

We know that this is a stressful time for you. We will do our best to make your treatment process go as smoothly as possible.

Your First Clinic Visit: Consult

A *radiation oncologist* is a doctor who has special training in treating cancer with radiation. If you have not already met with your radiation oncologist, you will meet with this doctor at your first visit to talk about using radiation to treat your cancer.

Nurse Visit

You may meet with a registered nurse (RN) on the day of your consult. Or, your nurse visit may take place on the same day as your treatment planning visit (see page 2).

At the nurse visit, your nurse will:

- Ask you about your health history
- Assess any of your health needs that must be monitored while you are having radiation therapy
- Talk with you about possible side effects of your radiation therapy
- Explain how to contact staff in Radiology Oncology
- Answer any questions you may have about your treatment



Your radiation consult and nurse visit will be in the Radiation Oncology clinic at UWMC - Montlake campus.

Depending on your treatment, you may also:

- **Answer an IV contrast questionnaire:** If you need *contrast* for the *computed tomography* (CT) scan that will be done during your treatment planning visit, you will fill out this form at the nurse visit.
- **Access your port-a-cath:** If you have a CT-capable port-a-cath such as a Power Port, bring your ID card or band (or other ID that you received when your port was placed) to the nurse visit. Your nurse can access your port-a-cath for use during the procedure **only** if you bring this information.

Your Treatment Planning Visit

At your treatment planning visit, a special CT scanner will be used to take images of the area or areas where your radiation therapy will be aimed. These images will help your care team plan your treatment. This is called a simulation/planning CT scan.

Simulation/Planning CT Scan

Simulation is the process that helps your care team:

- Determine the position your body needs to be in during your daily radiation treatments
- Make special devices to help you stay in that position
- Take the images we need to plan your customized radiation therapy

You will be asked to lie very still on a table while your doctor and CT/simulation (CT/SIM) therapists locate the exact place to aim the radiation. This “simulates” (is the same as) the position you will be in for your radiation therapy.

You may receive *contrast* to make it easier for the doctor to see inside your body. This contrast may be oral (swallowed), or you may need to receive IV (*intravenous*) contrast. The IV contrast will be delivered through a line in your arm or through a *central line/port-a-cath*, if you have one. Please talk with your nurse about which one will be used for you.

You may be asked to breathe in a specific way to help create the best images. If you need to do this, CT/SIM staff will give you instructions over an intercom.

If your treatment is in the pelvis area, you may need to either empty your bowels OR have a full bladder. Please follow the instructions your care team gave you.

This precise process may take from 30 minutes to 2 hours. Most planning CT scan visits usually last about 1 hour.

You may leave this scan with stickers on your body, as well as marks drawn with permanent pen. These will be used during your treatment to make sure you are in the right position. Please follow the directions of the CT/Simulation staff about keeping these in place until your treatment begins.

Immobilization Devices

The part or parts of your body that will be treated must stay very still during your radiation treatments. At your treatment planning visit, before the CT scan is done, an *immobilization device* will be made to help keep parts of your body from moving during treatment.

Depending on the area of your treatment, you may need more than 1 device. Each device takes about 15 minutes to make.

Please tell your CT/SIM staff if any device is uncomfortable. We will keep your devices in our department until your radiation treatment is complete.

Here are the kinds of immobilization devices that we may use for your treatment:

- **Bite block:** A bite block is like a mold of your teeth that a dentist may make. It holds your jaw in an open position. Bite blocks are often used for patients with tumors in their head or neck. If you need a bite block, you will be referred to a nearby dental clinic to have it made.
- **Mask:** You will need a mask if you are having radiation to your head or neck. The mask will keep your head in exactly the same position each time you receive radiation.

To make your mask, a plastic see-through mesh is heated and softened in warm water, then molded over your face. At first, it will feel like a warm, wet washcloth. The mask will harden as it cools and dries. After the mask is formed, it is removed and holes are cut out for your eyes, nose, and mouth.

- **Vacu cradle:** A vacu cradle is like a beanbag. It forms a mold in the shape of your torso, arms, or legs to ensure that you are in the same position every time you have a treatment.

To make the cradle, you will lie down or place your affected body part on the bag. As the air is removed from the bag, it hardens to the shape of your body or limb, forming a mold.

Treatment Scheduling

After you are finished with the Simulation/Planning CT Scan, we will give you an appointment time for your daily treatment. Treatment is usually at the same time every visit.

If your appointment time does not work well for you, please tell the radiation therapist at the treatment machine. Different treatment times may be open or become open in 1 or 2 weeks.

At times, your treatment time may need to be changed. If this occurs, we will let you know as soon as we can.

Planning Your Treatment

After your treatment planning visit, your doctors and *dosimetrists* (radiation planning specialists) will work together to create a treatment plan for you. This planning is done on a computer. It usually takes 7 to 10 business days, or 1½ to 2 weeks. If your doctor wants to start your radiation treatment right away, the planning will be done more quickly.

Verification Simulation Day (VSIM)

During this visit, radiation therapists will give you a quick “tour” of the process in the department. They will show you:

- The changing room
- The treatment reception area

Next, you will go to the treatment room (*radiation vault*). Therapists will help place you in your treatment position. We will take low-energy scans called *cone beam CT scans* (CBCTs) or films to make sure the treatment area exactly matches the area that was planned by computer.

The therapists may also mark your skin with permanent “dots” (tattoos). These marks help them line up the radiation beams exactly the same way for each treatment. You may have an “X” drawn over the tattoo with a semi-permanent pen. **Please do not remove these marks unless your radiation therapist tells you to.**

During your treatment, we will take CBCTs daily or films often to make sure your body is in the correct position. These scans only help check your position and do not show the details of body tissues very clearly. It is very rare that we can see the cancer or the results of radiation treatment in these types of imaging.

Treatment Day

Arriving at the Clinic

To protect the privacy of our patients, the treatment reception area is for patients only. But, if you need help getting dressed or walking, one of your caregivers may come with you.

When you arrive for your treatment:

- Check in at the front desk.
- Please check the monitor in the waiting room for any treatment delays.
- Go to the back waiting room area 15 minutes before your scheduled treatment time.
- Follow the instructions you received during your Verification Simulation (see page 4).

In the Radiation Vault

While you are in the radiation vault, the radiation therapists will monitor you at all times. When they are not in the vault with you, they will be able to see you on a closed-circuit TV. You will be able to talk with them through an intercom.

You will be in the radiation vault for 15 to 30 minutes. Much of this time is used to position you and to adjust the position of the machine. The actual radiation treatment lasts only a few minutes.

About Your Treatment Schedule

- It is important for you to receive all of your treatments as prescribed. Please plan your schedule so you can come every day and not miss any treatments.
- If you are going to be late or cannot keep an appointment, please call the clinic right away.
- If you know of a time conflict that you cannot avoid, please tell your radiation therapists as soon as you can. They will try to give you a different treatment time for that day.
- If you feel you are too sick to come for treatment, please call your nurse. It is important that you not miss any treatments.
- Radiation patients are scheduled every 15 to 30 minutes. To help us stay on schedule, please be in the radiation treatment area by your scheduled time every day.

- Please make sure we have your most reliable phone number. We may need to call you and postpone your treatment if:
 - A radiation machine needs repair or service
 - We have an emergency situation with another patient

Members of Your Radiation Care Team

Doctors and Nurse Practitioners

- Your **attending doctor** in the Cancer Center/Radiation Oncology is a *radiation oncologist* (a doctor who specializes in treating cancer patients with radiation therapy) and a faculty member of the University of Washington School of Medicine.
- Your **resident doctor** is receiving advanced training in radiation therapy. This doctor rotates to a new service every 3 months, so you may see a new resident or not have one during your treatment.
- **Nurse practitioners**, advanced practice nurses, may also be involved in your day-to-day care while you are receiving treatment.

Your attending doctor is: _____

Your resident doctor is: _____

Your nurse practitioner is: _____

You will see an attending doctor and your care team once a week at your on-treatment visit, called “doctor day.” At this weekly visit, a medical assistant will take your vital signs and record your weight. Your doctor will check how your treatment is going and answer any questions you may have. This is your scheduled visit, but you may ask to see your doctor at other times if needed.

Radiation Nurse

The radiation nurse is a link between you and the rest of your care team. Please tell your radiation nurse if there are any changes in how you feel and if you have any concerns or questions.

Your radiation nurse is: _____

Radiation Therapists

Board-certified *radiation therapists* work in teams to run our radiation treatment machines. They provide the actual treatments after your doctor has approved your treatment plan.

You may see different radiation therapists during your treatment. Our radiation therapists are on a rotating schedule so that they keep their skills current on all 5 of our radiation treatment machines.

Medical Assistants

Our medical assistants will take your vital signs and weight at least once a week during your on-treatment visit (“doctor day”). They will also help you connect with your care team if you have any questions or problems.

Patient Services Specialists

Patient Services Specialists will greet you, check you in, help with scheduling changes, connect you to your care team, check you out as you leave, make sure you have the right parking validation, and set up follow-up visits or other services as needed.

Care Team Members You May Not See

Other people work behind the scenes to help plan your treatment and make sure it is safe and of the highest quality. They include:

- **Nurse manager.** This nurse is responsible for making sure you receive the best quality care. If you feel that your questions or concerns are not being addressed, you may reach the nurse manager by calling the front desk at 206.598.4100. Ask to be transferred to the nurse manager.
- **Radiation physicists.** These specialists confirm that your radiation treatment plan is safe and the radiation equipment is safe and working correctly.
- **Dosimetrists.** These specialists plan the treatment based on the radiation oncologist’s prescribed radiation dose.
- **Patient care coordinators.** These staff members help arrange the consults and planning scans before your radiation therapy starts.

Other Cancer Center/Radiation Oncology Staff

- A **clinical dietitian** can help you assess your eating and help you find ways to deal with any eating problems that may arise. This dietitian is a backup to your dietitian at Harborview Medical Center (HMC) or Seattle Cancer Care Alliance (SCCA). Our staff will help you connect with our department clinical dietitian as needed.

- A **social worker** can help you with emotional issues that may arise and help find the resources you may need to help make your treatment go as smoothly as possible. This social worker is a backup to your social worker at HMC or SCCA. Our staff will help you reach our department social worker as needed.

Side Effects

Most times, radiation side effects are limited to the area being treated. At your first visit, your radiation oncologist will talk with you about the side effects that you may have. Your nurse will give you a handout that describes the general side effects for your treatment area. If you have any side effects, please tell your radiation nurse or doctor.

Infections

Call your radiation nurse if you have any of these signs of infection:

- Runny nose, sneezing, or coughing
- Fever higher than 100.5°F (38.1°C)
- Chills
- Body aches
- Rash or shingles
- Diarrhea

Isolation or Precautions

Please call your radiation nurse before you come to the Cancer Center if the staff at HMC or SCCA has placed you in *protective isolation/precautions* or if you have been exposed to chickenpox, shingles, or tuberculosis (TB). The guidelines for isolation at UWMC are the same as the ones at HMC and SCCA.

Emergencies and Urgent Concerns

- If you become ill or have an emergency, come to the UWMC Emergency Department or call 911.
- If you have an urgent concern or question:
 - Weekdays between 8 a.m. and 5 p.m., call our front desk at **206.598.4100** and press **1**. Your call will be forwarded to a Patient Services Specialist.
 - After hours and on weekends and holidays, call **206.598.6190** and ask to page the **Radiation Oncology resident on call**.

Questions?

Your questions are important. Call your doctor or healthcare provider if you have questions or concerns.

Weekdays from 8 a.m. to 5 p.m., call 206.598.4100 and press 1.

After hours and on weekends and holidays, call 206.598.6190 and ask to page the Radiation Oncology resident on call.